

緊急事態期限まで2週間

首相「安全安心」繰り返す

党首討論

唐突に思い出話4分

五輪パラ

五輪を巡って、立憲民主党の枝野幸男代表は「首相の言う『国民の命と健康を守る』とは、開催を契機とした国内の感染拡大を招かないことか」とたじた。これに対し、首相は来日する大会関係者の削減や行動管理などを挙げ「感染対策を徹底して安全安心なものにする」と述べた。

その後、1964年の東京五輪を「高校生だったのが鮮明に記憶している」と約4分間にわたり振り返った。日本女子バレーボール

2年ぶりに開かれた9日の党首討論で、新型コロナウイルス感染症対策や東京五輪・パラリンピック開催の可否を問う野党4党首に対し、菅義偉首相は正面から答えず、五輪の思い出話を述べるなど、かみ合わないやりとりが続いた。首相は新型コロナウイルス感染症対策については10月から11月にかけて希望者全員を終える「安全安心」と繰り返して、説得力のある説明はなかった。

(一面参照)

接種2千万回を自賛

ワクチン

新型コロナウイルスワクチンの話題になると、首相は凡そに「合計の接種回数は2千万回に迫るとして『重症化しやすい高齢者の接種が完了すれば、医療現場の逼迫は大幅に改善される』と、感染対策はワクチンで大きく変わった」と自賛した。

さらに、検査を拡充した上で感染を可能な限り抑える

コロナ理由にかわす

衆院解散

16日に国会の会期が迫る中、会期延長や衆院解散を巡る質問も出た。枝野氏は「今国会を閉じて五輪後まで開かれなければ、3カ月の政治空白が生まれる。解散しても1カ月半で国会は開く」と主張。緊急事態宣言や五輪、ワクチン接種への対応のため、会期の大幅延長を求めたが、首相は「国会のことは国会で決めていただきたい」と決まら文句で返した。

片山氏は衆院を解散せず、10月21日の衆院議員の任期満了を待っての選挙を提案。首相は「やはりコロナ対策が最優先だ。国民が一番期待していることだと思

野党、不

首相「11月に接種完了」

立憲民主党、共産、国民民主党、社民の野党4党は、今国会での内閣不信任決議案の提出に向けて調整に入っている。10日の野党首脳会議で協議する方向。立憲の枝野幸男代表は9日の党首討論で、「東京五輪の安全性と意義、補正予算、国会会期延長の三つのゼロ回答が明らかになった。菅義偉首相は真剣さに欠け、危機感を

首相「11月に接種完了」

枝野氏、五輪再考求める

2年ぶり党首討論
菅義偉首相は9日の党首討論で、新型コロナウイルス感染症対策や東京五輪・パラリンピック開催の可否を問う野党4党首に対し、菅義偉首相は正面から答えず、五輪の思い出話を述べるなど、かみ合わないやりとりが続いた。首相は新型コロナウイルス感染症対策については10月から11月にかけて希望者全員を終える「安全安心」と繰り返して、説得力のある説明はなかった。

建設石綿給付金法が成立

来年度から運用 1人最大130万円
建設現場で石綿を扱う作業員などに対する健康被害を救済する建設石綿給付金法が成立した。来年度から運用され、1人最大130万円が給付される。建設現場で石綿を扱う作業員などに対する健康被害を救済する建設石綿給付金法が成立した。来年度から運用され、1人最大130万円が給付される。

真夏日ゆらめく

道内は10日、ほぼ全域で快晴となつて気温が上昇し、十勝管内新得町で最高気温が31.9度となるなど、各地で今季初の真夏日を観測した。札幌市内では30.9度の男女入浴、札幌市内では10代の女性が熱中症の疑いで救急搬送された。札幌市では11日も暑さが続く。札幌管区気象台は11日も暑さが続くとして水分補給を熱中症対策を呼び掛けている。

気象台によると、最高気温は日高

道内21地点 今季初

管内日高町で31.8度、十勝管内新得町で31.7度、管内のバス停にいた無職者トシ子さん(74)は「マスクのせいで暑くてたまらない。1週間前は肌寒かったのに」と体調管理を気にした。札幌市も29.5度となり、大通公園の木陰にいた札幌区の高齢者センター風さくら16は「ここまに水分を取ろうと思った」と話した。JR北海道によると、オホーツク管内遠軽町の石北線遠軽駅で乗客が熱中症で倒れた。一部に暑さが原因とみられるのが見つかり、3時間の運行停止で約30人に影響が出た。(大綱裕一)

財政健全化目標先送りも

骨太の方針原案「時期を再確認」

政府は9日、経済財政諮問会議を開き、経済財政運営の指針「骨太の方針」の原案を提示した。国と地方の基礎的財政収支(プライマリーバランス)を黒字化する財政健全化目標について、現在掲げる2025年度に実現できるかを本年度中に再確認するとし、先送りする可能性を示した。

新型コロナウイルス対応で遅れが自立的病床確保などを迅速化するため、国や地

骨太方針 政府の経済政策や財政運営の基となる骨太の方針を提示した。重要政策や戦略を包括的に盛り込み、年末の予算編成や税制改正の議論に活用される。首相が掲げる経済成長戦略の推進を促す。首相は「骨太の方針は、国民の命と健康を守るための重要な役割を果たす」と述べた。

骨太の方針原案「時期を再確認」
政府は9日、経済財政諮問会議を開き、経済財政運営の指針「骨太の方針」の原案を提示した。国と地方の基礎的財政収支(プライマリーバランス)を黒字化する財政健全化目標について、現在掲げる2025年度に実現できるかを本年度中に再確認するとし、先送りする可能性を示した。

党首討論での主なやりとり

最大のリスクは五輪開催を契機に感染拡大を招くことだ

感染対策、水際対策を徹底して安全安心なものとする。57年前の東京五輪はいまだに鮮明に記憶している

国会を閉じれば政治空白が生まれる。会期の延長を決断できるのは首相だけだ

国会のことは従来通り国会で決めていただきたい

衆院を解散せずに任期満了での選挙にしてはどうか

やはりコロナ対策最優先。それが国民が一番期待しているところだと思っている

大規模な補正予算や経済対策を打つべきだ

去年の補正予算の約30兆円を繰り越している。状況を見ながら判断する

オリンピックを開催することで亡くなる人が増えるなどあってはならない。そもそも開催しなければならぬ理由はない

感染対策の詰めはこれから行っていく。国民の命と健康を守る責任は私の責任。守れなくなったらやらないのが当然だ

菅義偉首相

立憲 枝野幸男代表

維新 片山虎之助 共同代表

共産 玉木雄一郎代表

国民民主 志位和夫委員長

共産 志位和夫委員長

フォーカス FOCUS

新型コロナウイルスワクチンの話題になると、首相は凡そに「合計の接種回数は2千万回に迫るとして『重症化しやすい高齢者の接種が完了すれば、医療現場の逼迫は大幅に改善される』と、感染対策はワクチンで大きく変わった」と自賛した。

さらに、検査を拡充した上で感染を可能な限り抑える

建設石綿給付金法が成立

来年度から運用 1人最大130万円

建設現場で石綿を扱う作業員などに対する健康被害を救済する建設石綿給付金法が成立した。来年度から運用され、1人最大130万円が給付される。建設現場で石綿を扱う作業員などに対する健康被害を救済する建設石綿給付金法が成立した。来年度から運用され、1人最大130万円が給付される。

真夏日ゆらめく

道内は10日、ほぼ全域で快晴となつて気温が上昇し、十勝管内新得町で最高気温が31.9度となるなど、各地で今季初の真夏日を観測した。札幌市内では30.9度の男女入浴、札幌市内では10代の女性が熱中症の疑いで救急搬送された。札幌市では11日も暑さが続く。札幌管区気象台は11日も暑さが続くとして水分補給を熱中症対策を呼び掛けている。

気象台によると、最高気温は日高

道内21地点 今季初

管内日高町で31.8度、十勝管内新得町で31.7度、管内のバス停にいた無職者トシ子さん(74)は「マスクのせいで暑くてたまらない。1週間前は肌寒かったのに」と体調管理を気にした。札幌市も29.5度となり、大通公園の木陰にいた札幌区の高齢者センター風さくら16は「ここまに水分を取ろうと思った」と話した。JR北海道によると、オホーツク管内遠軽町の石北線遠軽駅で乗客が熱中症で倒れた。一部に暑さが原因とみられるのが見つかり、3時間の運行停止で約30人に影響が出た。(大綱裕一)

財政健全化目標先送りも

骨太の方針原案「時期を再確認」

政府は9日、経済財政諮問会議を開き、経済財政運営の指針「骨太の方針」の原案を提示した。国と地方の基礎的財政収支(プライマリーバランス)を黒字化する財政健全化目標について、現在掲げる2025年度に実現できるかを本年度中に再確認するとし、先送りする可能性を示した。

新型コロナウイルス対応で遅れが自立的病床確保などを迅速化するため、国や地